

新 着 資 料 の 紹 介

資 料 室

1) **A. E. Святловский (1971)** : 「Структурная вулканология (構造火山学)」, ネドラ出版所, 231 p., 図57, 文献86, 21 × 15 cm (露文)

目 次

構造火山学の一般問題

火山区の構造分帯区分 火山活動のタイプ 火山活動の地形レベル 構造形成作用と火山活動の周期性 火山溜とその構造形成への意味 構造の透水性 噴火の構造的・力学的タイプ 火山形成作用の連続性 火山体の構造 火山基盤の構造

各種地域の火山活動タイプ

エピ地向斜性造山運動と関係ある火山活動

大陸・海洋接合部の火山活動 大陸間エピ地向斜区の火山活動

大陸卓状地の火山活動

広域面噴出 エピ卓状地性造構運動と関係ある火山活動

海洋卓状地の火山活動

太平洋の火山帯 中央海嶺の火山帯 横断地溝構造 (海洋—大陸) の火山帯 中央海嶺外側
タラソクラトンの火山群

まとめ

2) **И. С. Ломоносов** ら編 (1971) : 「Подземные воды Сибири и Дальнего Востока (シベリア・極東の地下水)」, ナウカ出版所, 248 p., 26.5 × 17.5 cm (露文)

目 次

О. И. Покрышевский, В. А. Коробейников : シベリアおよび極東における水理地質研究の現状と将来 : p. 3-7

И. К. Зайцев : シベリアと極東の鉱泉水研究の総括と当面の課題 : p. 7-13, 文献 4

Н. И. Плотников : シベリアの地下水鉱量とその国民経済における役割 : p. 14-19, 表 3, 文献 6

А. М. Овчинников : 水理地質学の基本問題 : p. 19-22

А. В. Щербаков ほか 2 : ソ連の地下水圏のガス : p. 22-28, 図 1, 文献 3

Н. И. Толстихин : 地球の水理地質と凍結圏 : p. 28-33, 図 1, 文献 3

Н. А. Маринов : アジアの水理地質帯区分の原則と様式 : p. 33-43, 図 1, 文献 31

Ф. А. Макаренко ほか 3 : シベリアと極東における地殻上部の熱条件 : p. 44-48, 図 1

Л. Л. Богданова ほか 11 : 東シベリア南部と極東の山間アーテシアン盆地における地下水の分布規則性と生成作用の特徴 : p. 48-58

Б. И. Писарский : Байкал Артезиан盆地地下水生成作用の特徴 : p. 59-69, 図 3, 表 1, 文献 14

И. М. Борисенко, Б. И. Писарский : Тунка複合アーテシアン盆地の構造の特徴と地下水形成へのその役割 : p. 70-73, 表 2, 文献 2

Р. Я. Колдышева, Б. И. Писарский : 沿 Байкал 地方北部山間アーテシアン盆地の涵養と負荷への構造断層の役割 : p. 73-76, 文献 8

И. С. Ломоносов : Байкал 地溝帯の現世熱水形成作用 : p. 76-87, 表 2, 文献 25

М. М. Пухнарович : 熱水溶液生成作用への濃塩水関与の問題によせて : p. 87-89, 文献 6

- В. С. Брезгунов ほか 3 : 東シベリア南部の熱水と炭酸水の水素同位体組成 : p. 89-93, 表 1, 文献 8
- Б. П. Ставицкий, В. М. Матусевич : 西シベリア アーテシアン盆地の古水理地質 : p. 93-101, 図 1, 文献 14
- А. В. Зуев : アルタイ・サヤン褶曲区の水理地質 : p. 101-107, 図 2, 文献 6
- О. В. Равдоникас : サハリンの古水理地質の特徴と地下水の含塩組成形成問題 : p. 107-116, 図 1, 文献 4
- В. Н. Шемякин, А. Н. Павлов : 天然水中の砒素の移動形態と含砒素炭酸水からの鶏冠石・雄黄鉱生成の可能性について : p. 116-118, 図 2, 表 1, 文献 4
- В. А. Нхднер, А. Д. Резник : 西シベリア アーテシアン盆地の地下水 : p. 118-124, 表 2
- Н. В. Мизинов ほか 3 : チュメニ熱水鉱床 : p. 125-128, 図 1
- Е. А. Басков : 東シベリア アーテシアン盆地地域鉱水の水力学的および水理化学的特徴 : p. 128-135, 図 1, 文献 16
- И. С. Ломоносов ほか 2 : シベリア卓状地の鉱水 : p. 135-167, 図 1, 表 5, 文献 27
- С. В. Лысак, Н. Н. Шуранова : カンスク アーテシアン盆地各種温度帯の水理化学 : p. 168-169, 表 1
- Н. Н. Шуранова : カンスク アーテシアン盆地北西部の鉱水 : p. 170-173, 表 3
- Л. Н. Гомонова ほか 3 : イルクーツク アンフィシアターの各種塩水の総括的評価 : p. 173-177, 表 1, 文献 2
- А. А. Дзюба ほか 2 : 沿レナ地方における塩水の分布規則性 : p. 178-188, 表 1
- Г. М. Шпейзер ほか 4 : 東サヤン地方における鉱泉の化学組成生成作用について : p. 189-192, 表 3
- Н. С. Богомолов ほか 6 : チタ州の鉱泉 : p. 192-196
- В. Е. Сидоров : 熱水補給源の磁気異常 : p. 196-199, 図 1, 文献 3
- А. А. Дзюба : 深部地下水溜とマルコボ石油・ガス田との相互関係に関する問題によせて : p. 199-207, 図 2, 表 1, 文献 8
- Г. П. Богомяков ほか 4 : 中部沿オビ川地方の油田における層圧保持に用いるアプト-セノマン統の地下水量とその探査問題 : p. 208-213, 表 3
- Г. А. Толстикова, Т. Г. Кукош : 新データによるシャйм油層群の水理地質環境の解析 : p. 213-218, 文献 8
- В. И. Елизаров, Г. А. Толстикова : スルグーツク・ドームの稼行油田の水理地質学的特徴 : p. 219-222, 文献 1
- В. А. Шуб : 水理地質条件によるクラスノヤルスク地区有用鉱床の分類 : p. 222-229, 表 1, 文献 4
- Н. М. Рассказов ほか 4 : オビ川-イルトイシュ川間地方中央部泥炭鉱床の主な水理地質的・水理地球化学的特徴と沼沢の水理地球化学的研究法の諸問題 : p. 229-232
- Н. А. Журавель : 不完全調査地域の地下水の探査鉱量評価への類似法の適用 : p. 232-235, 表 2

3) **А. А. Абдулин** 編 (1969) : 「Вулкано-плутонические формации и их рудоносность (火山岩-深成岩岩系とその鉱床胚胎性)」, カザフ共和国ナウカ出版社, 252 p., 27 × 18 cm (露文)

目 次

- Р. А. Борукаев : 開会の辞 : p. 3-4
- Ш. Е. Есенов : 歓迎の辞 : p. 5-7
- А. А. Абдулин ほか 6 : カザフ共和国を例とする火山岩・深成岩岩系の問題点 : p. 8-12, 表 1, 文献 3
- Р. А. Борукаев, Е. Е. Миллер : 中部カザフ地方の共マグマ岩系と火山岩・深成岩岩系について : p. 13-18, 文献 23

- A. Н. Нурлыбаев: 北カザフ地方アルカリ・マグマ作用: p. 19-27, 文献 9
- A. И. Ивлев ほか 3: ツルガイ盆地のパレリヤノフスク安山岩-閃緑岩質ビゼー-ナムール期火山岩-深成岩岩系とその鉱床胚胎性: p. 28-39, 図 2, 表 2, 文献 15
- A. E. Бекмухаметов: ツルガイ盆地共マグマ岩共存関係とその交代作用・磁鉄鉱化作用との関係: p. 40-45, 文献 15
- Л. Г. Никитина, В. М. Шужанов: 中部カザフ地方 デボン 紀花崗岩-石英粗面岩岩系: p. 46-53, 図 1, 表 1, 文献 6
- Т. Ч. Чолпанкулов: 東カザフ地方古生代火山の溢流路について: p. 54-74, 表 1, 文献 29
- В. Ф. Белый: オホーツク-チュコトカ火山帯とカザフ縁辺火山帯: p. 75-87, 図 4, 文献 20
- К. И. Дворцова: チュ・イリヤ山デボン紀沿断層陥没盆地中の後造山成安山岩, 石英粗面岩-花崗岩岩系: p. 88-98, 図 2, 文献 14
- Т. В. Перекалина ほか 2: 中部カザフ地方ヘルシニア期マグマ作用の発達と火山岩-深成岩岩系区分の問題点: p. 99-108, 図 1, 表 1, 文献 2
- A. В. Авдеев: Атаスー-ジャムシンスク分水嶺を例とした噴出マグマ作用と貫入マグマ作用との関係に関する問題によせて: p. 109-121, 図 7, 表 4, 文献 17
- К. А. Абдрахманов, Ю. И. Лялин: 中部カザフ地方南部の後期カレドニア期とヘルシニア期の火山岩-深成岩共存関係: p. 122-135, 図 2, 表 1, 文献 6
- П. Ф. Иванкин ほか 5: ルードヌイ アルタイ地方における火山岩生成作用と深成岩生成作用との関係: p. 136-142, 図 1, 表 1, 文献 6
- Г. Ф. Червяковский: Урал地方の火山岩-深成岩岩系: p. 143-150, 表 1, 文献 14
- Т. А. Додонова: 中部天山地方の火山岩-深成岩岩系: p. 151-160, 図 3, 表 1, 文献 18
- A. A. Кустарникова: 西ウズベク地方における古生代火山岩岩系と火山岩-深成岩岩系: p. 161-166, 文献 7
- В. К. Ротман, Е. В. Быковская: 太平洋帯の火山岩-深成岩岩系: p. 167-178, 図 5, 表 2, 文献 26
- К. Н. Рудич: Момск深在断層帯の火山岩-深成岩岩系: p. 179-183, 文献 9
- Л. Н. Леонтьев ほか 2: 卓状地火山岩-深成岩岩系の超塩基性アルカリ系と塩基性亜アルカリ系: p. 184-190, 表 4, 文献 13
- Е. Ф. Малеев: 非割剝火山岩-深成岩岩系の地質図化について: p. 191-198, 図 4, 文献 3
- В. И. Лебединский: 山岳クリミア地方のマグマ作用の特徴と火山岩-深成岩岩系の問題: p. 199-205, 文献 14
- В. Н. Казмин ほか 2: 中部ウルタウ地方中期デボン紀火山岩-深成岩コンプレックスの地球化学的特徴: p. 206-210, 図 1, 表 2, 文献 4
- М. А. Касымов ほか 2: 北部天山地方のデボン紀火山岩-深成岩岩系: p. 211-213, 文献 4
- 質疑・討論: p. 214-250
- A. A. Абдулин: カザフ共和国における火山学的研究の発展のために: p. 250-252

4) З. М. Ляшкевич (1971): 「Метасоматиты восточного Приазовья (東沿アゾフ海地方の交代岩)」, ナウコバ ドウムカ出版所, 203 p., 図17, 表36, 文献 200, 21.5 × 14.5 cm (露文)

目 次

東沿アゾフ海地方の地質概説

東沿アゾフ海地方における交代岩研究史 地域地質構造 結晶片岩・片麻岩質基盤中の深在断層に関する問題によせて

原生代コンプレックスの貫入岩・交代岩の物理化学的生成条件

カメンノモギリ型花崗岩中の初期アルカリ交代岩 カメンモギリ変朽花崗岩中の交代性累帯構造

- 沿アゾフ海地方交代岩の石英-長石相 アルカリ岩体・花崗閃緑岩体と関係ある螢石化作用の物理化学的特徴 オクチャプリ山塊含霞石岩の霞石と成因 溶脱帯の交代岩 高含鉄鉱物の共生関係について 南カリチクスキー閃長岩山塊 花崗閃緑岩貫入体の内接触過程, 閃長岩中の柴蘇輝石の成因問題によせて
- 上部古生代マグマ分化コンプレックスとそれに関係ある交代過程
ポクロボ-キレーエフスク鉱床交代岩の岩石学的特徴 ポクロボ-キレーエフスク螢石鉱床の側岩の変質
- 東沿アゾフ海地方地質史におけるマグマと高温溶液の進化の特徴
原生代と上部古生代のアルカリ岩の比較岩石化学的特徴 深成溶液の問題 マグマ分化過程と交代過程の役割と継承性について 高温溶液の進化と地球化学的特徴

5) **А. В. Сидоренко 編 (1966・1967・1971)**:「Проблемы осадочной геологии докембрия (先カンブリア系堆積地質学の諸問題)」, вып 1, 2, 3., Недра出版所, 26.5 × 17.5 cm (露文)

目次

第1集: 275 p. (1966)

- К. О. Кратцほか3: カレリア地方先カンブリア系の堆積岩石学的研究法: p. 5-16, 図8
- В. К. Головенко: アルミナ鉱物資源・古砂鉱床分布予測問題と関係あるバイカル山岳区中期原生代泥質・砕屑層の堆積相と古地理: p. 17-32, 図4, 表2, 文献20
- А. А. Савельев: 東サヤン地方下部原生代デルバ累層の地層の研究にもとづいた古地理復元の試み: p. 33-40, 図5, 文献3
- М. А. Гилярова: 古期噴出岩・火砕岩の研究の試み: p. 41-53, 表1, 文献18
- Л. П. Галдобина, Е. М. Михайлюк: オネガ陸向斜ジョトニア系の堆積相: p. 54-60, 図6, 文献4
- А. В. Копелиович, И. М. Симанович: 沿オネガ湖地方ジョトニア系岩石の後堆積変質: p. 61-79, 図12, 表1, 文献25
- В. З. Негруца: カレリア地方珪質礫岩の相の研究: p. 80-97, 図10, 文献25
- М. Дессила-Кодарча: 南カルパチア地方中部の変成岩山塊の層序と堆積相の諸問題: p. 98-102
- В. М. Чернов: カレリア地方火山源含鉄珪岩層と硫化鉄鉱フォーメーション: p. 103-115, 図2, 表1
- И. М. Горяинов: 沿イマンドロフカ地域の含鉄珪岩フォーメーション: p. 116-130, 図11, 表1, 文献33
- С. Н. Сулова: コラ半島ペチェンガ系凝灰源堆積累層の堆積相に関する問題によせて: p. 131-149, 図5, 表1, 文献11
- Д. Д. Мирская: ペチェンガ系を例とした古期火山源層の生成条件について: p. 150-160, 表1, 文献19
- Н. И. Пинаева: 中央カレリア地方パランドボ地区高変成火山源堆積岩コンプレックスの地質構造・堆積相構造に関する新資料: p. 161-175, 図7, 表6, 文献8
- В. А. Соколов, К. И. Хейсканен: カレリア地方原生代風化殻の地質と堆積相の特徴: p. 176-185, 表4, 文献30
- Ю. И. Лазарев: 堆積岩石学的研究における構造解析法: p. 186-194, 図1, 表1, 文献7
- В. С. Смцрнова: 始生代ペロモーレ・コンプレックスの花崗岩ベグマタイト中の雲母生成過程に対する母岩組成の影響: p. 195-199, 文献6
- В. М. Чайка: 先カンブリア紀アルコース層系, 変成砂鉱床, 変成岩・花崗岩研究のジルコン法: p. 200-215, 図5, 文献42
- А. Г. Вологдин: 先カンブリア系の古生物学的研究法: p. 216-222
- И. Н. Крылов: 先カンブリア系の層序に対するストロマトライトの意義: p. 223-231, 図3, 文献24
- В. Д. Мац, О. П. Егорова: Чайи川砂岩-礫岩層の堆積相と層序によせて: p. 232-237

新着資料の紹介 (資料室)

- А. Е. Мирошников, Э. И. Мусатова : 先カンブリア紀ルチライト-金紅石片岩および変成岩系中の金紅石の問題 : p. 238-240, 図 1
- Б. Джолдошев : 天山地方ジェトイム-トー山脈の後期先カンブリア紀堆積被変成鉄鉱 : p. 241-243
- В. Г. Королев ほか 3 : 天山地向斜の上部先カンブリア系堆積層・火山源堆積層の堆積相によせて : p. 244-247, 文献 2
- Л. П. Галдобина ほか 3 : 野外における転位層の斜層理測定法によせて : p. 248-249, 図 1, 文献 6
- М. М. Стенарь : 西カレリア地方ポリョゼロ地区の先カンブリア系被変成火山生成物について : p. 250-252
- Л. П. Безденежных ほか 2 : カレリア地方とコラ半島の堆積被変成岩層の相解析法によせて : p. 253-275, 図 7, 文献 67

第 2 集 : 335 p. (1967)

- А. В. Сидоренко : 先カンブリア系研究の諸問題 : p. 5-13
- М. Н. Доброхотов : 下部先カンブリア系の層序とウクライナ楕状地の初期地質発達期 : p. 14-26, 表 1, 文献 41
- Е. К. Лазаренко : 堆積起源確定のための変成岩層系研究における鉱物指標 : p. 27-31, 表 1, 文献 29
- А. П. Никольский : ロシア卓状地南西部の先カンブリア系層序と超変成帯条件下でのその図幅調査課題 : p. 32-46, 図 3, 表 2, 文献 10
- Н. П. Семененко : 変成岩のリソジェネシス復元の指標としての等物理・等化学系列 : p. 47-61, 図 8, 表 2
- Б. А. Горлицкий, Г. И. Каляев : 堆積生成条件復元の指標としての先カンブリア系陸源層系における微量元素分布 : p. 62-66, 図 1, 文献 2
- Я. Н. Белевцев : ウクライナ楕状地における変成源鉱床 : p. 67-77, 図 4, 表 1, 文献 15
- А. И. Стрыгин, М. А. Ярошук : ウクライナ楕状地の花崗岩類における初成岩の指標 : p. 78-87, 図 2, 表 2, 文献 10
- А. Я. Древин : 地質構造・堆積相にもとづくボルガ中流地域先カンブリア系研究の試み : p. 88-96, 図 1, 文献 7
- О. Б. Гинтов : 地球物理探査法によるボルガ中流地域片麻岩-混成岩層の褶曲構造の解明 : p. 97-102, 図 1, 表 1, 文献 3
- И. И. Шоцкий : テレレバ-プガ系の層序と堆積相に関する新資料 : p. 103-106, 文献 3
- Г. Г. Коньков, Р. М. Полуновский : 沿アゾフ海地方中部の変成岩コンプレックスの地質図化と層位・堆積相研究結果の特徴 : p. 107-113, 図 2, 文献 2
- Ю. Ир. Половинкина : ウクライナ変成山塊片麻岩系出発物質の層位学的細分と復元 : p. 113-119, 図 1, 表 1
- Л. Я. Ходюш : 含鉄珪岩の縞状構造の堆積岩石学的説明 : p. 120-125, 図 2, 文献 15
- Д. П. Сердюченко : ウクライナ地方先カンブリア紀鉄床分布研究の若干の問題について : p. 126-128
- В. Ю. Кондрачук, Р. И. Онищенко : ウクライナ地方先カンブリア系岩石組成にみられる変成再沈殿風化殻研究の前提について : p. 129-138, 図 2, 表 1, 文献 30
- Т. А. Федкова : コラ半島サリヌイ ツンドラ地区ざくろ石角閃岩系の岩石の性質に関する問題によせて : p. 139-143, 図 3, 文献 2
- О. Л. Эйноор ほか 2 : 沿アゾフ海地方西部先カンブリア系の精密地質図化の試み : p. 144-152, 図 4
- А. К. Гладковский, В. Н. Храмов : Крлск磁気異常地域のボーキサイト : p. 153-162, 図 3, 表 4, 文献 4
- К. Ф. Щербакова : Крибой ログ鉄鉱盆地南部地区の変成鉄 : p. 163-168, 図 4, 文献 4
- А. С. Дранник, И. В. Богацкая : 先カンブリア紀オブルチュスキー噴出-堆積岩系の組成・構造・

- 層序に関する新データ：p. 169-176, 図3, 表1, 文献3
- В. М. Григорьев：先カンブリア系含鉄珪岩中のゲルマニウム分布の規則性：p. 177-178, 表1, 文献2
- О. М. Розен：コクチュエボ山塊の初期先カンブリア紀における堆積層の特徴：p. 179-188, 図4, 文献18
- В. А. Рябенко：ウクライナ楕状地始生代褶曲作用の特徴について：p. 189-192, 文献12
- Ю. Д. Шковыра：イングラ川沿岸地区先カンブリア系層序区分への地質構造・岩石化学の応用：p. 193-196
- В. Б. Коваль：ボルガ中流地域の先カンブリア系を例とした超変成作用帯における噴出-堆積層初成相復元の指標：p. 197-203, 表1, 文献6
- Э. В. Мельничук, П. И. Слынько：ウクライナ楕状地中部および北東部の堆積相, 変成作用, 有用鉱物の若干の問題：p. 204-210, 図1, 表1, 文献9
- А. Я. Хатунцева：ウクライナ楕状地北西縁部の被変成火山源層系：p. 211-216, 図2, 文献8
- А. И. Стрыгин, В. Н. Кобзарь：ウクライナ楕状地中部の変成岩中の礫岩：p. 217-226, 表3, 文献14
- Г. И. Каляев：ウクライナ楕状地における地向斜堆積層系の変成体：p. 227-237, 図5, 表2, 文献8
- М. М. Веселовская：ロシア卓状地中部の下部原生代-始生代堆積岩について：p. 238-247, 図7, 文献16
- А. М. Пап：白ロシア地方先カンブリア系変成岩基盤岩研究の総括と研究の諸特徴：p. 248-256, 図1, 文献22
- М. С. Точилин：先カンブリア系深部変成岩・花崗岩化岩の研究法について：p. 257-262
- Н. П. Щербак ほか3：ウクライナ楕状地の花崗岩化作用とマグマ作用の2期について：p. 263-274, 図5, 表2, 文献9
- В. И. Горошников：珪線石鉱床探査をめざした先カンブリア系堆積変成層の比較検討：p. 275-287, 図4, 文献15
- Т. А. Лапинская, В. И. Данчев：ロシア卓状地東部の先カンブリア系基盤岩の自然放射能について：p. 288-295, 図3, 表1, 文献15
- А. С. Корякин：先カンブリア紀大陸風化殻に関する問題によせて：p. 296-312, 図5, 表1, 文献18
- М. И. Жеру：ドニエストル中流地域の埋没潜頭先カンブリア系岩石の多変成作用と出発物質復元問題：p. 313-316
- С. Б. Розанов, Л. И. Филатова：中部カザフ地方ウルタウ地域先カンブリア系鉄鉱層系について：p. 317-321, 図3
- В. Е. Динисенко：沿アゾフ海地方オクチャブリ・アルカリ山塊の鉱化作用の特徴：p. 322-331, 図3, 表4, 文献15

第3集：331 p. (1971)

- К. А. Жук-Почекутов：ノルム法およびニグリ値法による角閃岩の新しい化学的-鉱物学的分類：p. 7-31, 表5, 文献21
- О. М. Розен ほか2：先カンブリア紀堆積地質学の問題と関連ある変成岩分析値の換算と広域変成作用の2・3の問題点：p. 32-43, 図1, 表7, 文献28
- В. А. Ожогин：コラ半島ベルフネポノイ アルカリ花崗岩を胚胎した変成岩層の堆積相の特徴：p. 44-55, 図6, 表3, 文献19
- Г. Л. Горощенко：起源に関係するコラ半島グラニューライト層系岩層の鉱物学的諸特徴：p. 56-79, 図8, 表7, 文献35
- А. С. Корякин：カレリア地方の2・3の変成岩にみられる初成残留起源の示徴について：p. 80-98, 図6, 表3, 文献60
- Р. М. Полуновский, А. И. Белевцева：沿アゾフ海地方中部の変成岩層の堆積岩石学的研究の諸

- 問題：p. 99-107, 図4, 表1, 文献4
- Г. И. Леонтьев：マムスク準変成岩層の周期的層序と生成作用の特徴：p. 108-112, 図2, 表1, 文献12
- А. А. Савельев, В. Я. Хильтова：シベリア諸地域の先カンブリア系深部変成堆積岩・火山原岩中のジルコン碎屑：p. 113-119, 図3, 文献12
- А. А. Предовский ほか4：ペチェンガ地方地質史における堆積作用と火山作用の関係と特徴：p. 120-131, 図5, 表1, 文献10
- П. М. Горяиков：コラ半島角閃岩変成相の岩石中の噴出岩残存体：p. 132-143, 図9, 文献17
- Д. Д. Мирская：ペチェンガ系火道生成体とサブボルカニック生成体：p. 144-152, 図5, 表1, 文献3
- М. А. Гилярова：ペチェンガ地方二次性火山源岩層の酸性噴出岩：p. 153-169, 図4, 表2, 文献7
- В. В. Любцов ほか2：ペチェンガ地方炭酸塩岩の古生物学的, 堆積岩石学的, 地球化学的特徴と火山作用：p. 170-176, 図7, 表1, 文献11
- В. А. Соколов ほか3：カレリア地方中部のヤツリア火山性コンプレックスの相：p. 177-191, 図5, 表5, 文献18
- В. З. Негруца：バルチック楯状地東部のカレリア火山作用の規則性について：p. 192-206, 図4, 表1, 文献24
- В. А. Соколов ほか4：堆積作用に対するヤツリア火山活動の影響について：p. 207-212, 表2, 文献6
- Ю. Б. Богданов：カレリア地方の2・3の構造にみられる下部原生代火山作用と堆積作用の進化：p. 213-222, 図8, 文献21
- В. М. Чернов：カレリア地方火山源含鉄珪岩層系の岩石の共存関係と堆積条件：p. 223-243, 図10, 表1, 文献7
- А. П. Светов, А. И. Голубев：カレリア地方中部のヤツーリア地区中部原生代火道：p. 244-252, 図5, 文献14
- В. С. Куликов：バルチック楯状地南東部ベトレンヌイ帯丘陵の火山岩類：p. 253-265, 図3, 表3, 文献10
- А. С. Пекки, Т. К. Кулмала：中部カレリア地方シュエゼロ湖地区の酸性火山源岩類について：p. 266-273, 図5, 表1, 文献7
- В. И. Робонен：カレリア地方下部原生代における火山作用と硫化物鉱化作用について：p. 274-279, 図1, 文献30
- В. М. Чернов, В. Я. Горьковец：カレリア地方先カンブリア系火山源含鉄珪岩層系中における元素分布の主な規則性：p. 280-297, 図4, 表3, 文献8
- В. А. Соколов, А. П. Светов：カレリア地方ヤツーリア火山源累層の古火山学的研究：p. 298-304, 文献15
- М. Т. Козлов：古期火山累層の研究法によせて：p. 305-310, 図4, 文献10
- В. А. Костин, Н. А. Костина：ムルマンスク構造地塊先カンブリア紀層ダイアフトレススにおける後火山性熱水作用の役割：p. 311-323, 図4, 表5, 文献16

6) А. А. Якубов ら編 (1971)：「Грязевые вулканы Азербайджанской ССР (写真集：アゼルバイジャンの泥火山)」, アゼルバイジャン共和国科学アカデミー出版所, 256 p., 図・写真 443, 表7, 31 × 43 cm (抄録：アゼルバイジャン文・英文, 本文：露文)

目次

序文 (И. М. Губкин)

泥火山研究史と今後の研究の主要課題

泥火山生成区の構造地質の特徴

泥火山生成区の堆積相・層序の特徴

泥火山の分類

泥火山各論

沿カスピ海-クビンスク州

カインアルジャ フィドイルズインドイ

アプシュロン石油・天然ガス田地方

ボグ-ボガ キルマクー ズィフ ベユクラクとキチクラク ジギリピリ ケイレキ

ボズダク-コビースキー ボズダク-ギユズデクスキー ギュリバフト サルインチャ

ションガル アフタルマ-プチンスカヤ クシュハナ ロクパタン ビビエイバト ピ

リピリヤ-カラダクスカヤ トルパフルイ-アフタルマ アフタルマ-カラダクスカヤ オ

トマン-ボズダク プゾブニンスカヤ海底泥火山 ネフチャンヌイエ カムニ グリヤゼ

バヤ ソプカ ペスチャンヌイ島 マカロバ堆

シエマヒノ-コブイスタン州

アストラハンカ デミルチ キュルダミル ナブル チャイクルバンチュイ ペレクシ

ュキュリ マラザ ボヤナタ-サルイダシュ ブランスイス-ジュリギヤ シュルスルー

イランルイ キルダク クイルクイシュラク シェイタヌート マトラサ チャラガン

メリクチョバンルイ ケラヌイ ナルダラナフタルマ スレイマン チェイリアフタルマ

チェイリダク アジベリ カレンダラフタルマ アルザニ トウラガイ ボリショイ-

キャニザダク コツルルイク ウタリギ アグダム マールイ-キャニザダク ダシュ

マルダン ソラハイ アイランテキャン コツルダク ゲゲルチン デリヤニス ダ

シュギリ バハル エニケント クシュチ

プリクリーンスク州

ハムダク カラマドイン アフタルマ-パシャルイ ボリショイ-ハラミ マールイ-

ハラミ マールイ-ミシヨブダク ボリショイ-ミシヨブダク カルマス アグズイビル

ビヤンドパン キュルサンギヤ ズロブダク ズズダク ネフテチャラ プロメジユト

ーチュヌイ山とザヤチャ山

バキンスキー群島

ズバンヌイ島 ブララ島 グリニヤヌイ島 ロシ島 ズビノイ島 ベズイミヤンナヤ堆

カーメニ イグナチャ島 オブリブノイ島 クマニ堆 ポゴレラヤ プリータ堆 ゴ

ロバチュバ堆

アゼルバイジャン共和国の泥火山活動生成物

固体噴出物 瀝青学的特徴 泥火山の固体抛物体 アゼルバイジャン共和国の泥火山ガ

ス 泥火山の水 アゼルバイジャン共和国の泥火山の地熱の特徴

アゼルバイジャン共和国の泥火山噴出の周期性

アゼルバイジャン共和国の泥火山の生成機構と生成期

アゼルバイジャン共和国の泥火山で複雑化した可採油田・天然ガス田の特徴

アゼルバイジャン共和国の泥火山現象と関係ある含油層・天然ガス層構造の展望について

7) Ю. Н. Трушков (1971): 「Условия формирования и закономерности распределения россыпей в мезозоидах якутии (Якут地方中生層中の砂鉱床の生成条件と分布規則性)」, ナウカ出版所, 265 p., 図 106, 表 2, 文献 88, 26.5 × 17.5 cm (露文)

目次

第 1 部 ヤクート地方中生層の地質構造, マグマ作用, 鉱床分布

第 1 章 自然地理

- 第2章 地質構成
- 第3章 マグマ作用
- 第4章 鉱床分布
- 第5章 鉱床分布区域の構造隆起・剝断面と鉱床の露出
- 第6章 地質の発達と鉱床の生成の概念
- 第2部 地形・層序と砂鉱のタイプ
 - 第7章 地形
 - 第8章 大陸期の発達史と層序
 - 第9章 砂鉱のタイプ
 - 第10章 砂鉱の構成の特徴とそこでの金属鉱物の分布
 - 第11章 砂鉱床の特徴とその生成史
- 第3部 中生代構造帯に沿った砂鉱床分布の概括
 - 第12章 中央コルイマ山塊の形態
 - 第13章 ヤナ・インジギルカ造山コンプレックス
 - 第14章 ヤナ・インジギルカ造山コンプレックスのネロ-コルイマ部分
 - 第15章 北造山コンプレックス (ポロウスペンスキー造山コンプレックス)
 - 第16章 南ベルホヤン造山コンプレックス
 - 第17章 オホーツク造山コンプレックス
- まとめ